

「海外研修」

七飯高等学校2年 田辺 笑莉

私は将来、海外で働きたいと考えているので海外の生活や食事、文化の違いなどにとっても興味を持っていました。そんな私にとって、この海外研修は知りたいと思っていた事を実際に経験できる貴重な研修でした。

(10月28日・日本出発)

私の気持ちは不安よりも楽しみの方が勝っていました。1時間ほど離陸時間が遅れましたが無事成田発の飛行機に乗ってボストンへ飛び立ちました。機内では映画を観たり睡眠を取ったりしていると13時間のフライトはあっという間に感じました。空港に着くと、ジュンコさんやトムさんが「ようこそコンコード町へ」と書いてある紙を持って出迎えてくれました。ボストン空港からスクールバスに乗って美術協会へ行きました。バスの中では早くホストファミリーに会いたいという高まる気持ちとホームステイが始まるという緊張で胸がいっぱいでした。バスを降りるとカーライル高校の生徒が笑顔で迎えてくれて緊張が解れました。対面式が始まり自分の名前が呼ばれるのを待っている間、とてもドキドキしました。名前が呼ばれると私のホストファミリーは素敵な笑顔で握手してくれました。家までの道のりでは、まだ聞き慣れない英語で沢山話しかけられ、ホームステイが始まったという実感が湧いてきました。家に着くと2匹の犬が出迎えてくれました。寝る前にお土産の浴衣や日本の食べ物を渡すと気に入ってくれ嬉しかったです。夜は1時間ごとに目が覚め、ゆっくり眠れませんでした。

(10月29日・私の誕生日)

朝、お母さんのJaneさんが私の部屋をノックして起こしてくれました。学校へ行く準備をしてキッチンに行くと“Happy Birth Day!!!”と言ってくれ朝から涙が溢れました。学校に行くとき、“Today is cold”と言って上着を貸してくれました。Claireとスクールバス乗り場へ行きました。霧がすごくて夜かと思うほど外が真っ暗で寒かったです。学校に着くとClaireが沢山の友達に私の事を紹介してくれ、誕生日と言うことも伝えてくれたので本当に沢山の人の誕



生日を祝ってもらえました。

家に帰ると“Birth Day of Emily Today. Let's go to eating out”と言われピザを食べに行きました。お店の人から“Happy Birth Day”と言われ風船をもらいました。家族からはガラスのペンをプレゼントでもらいました。

家に帰ると家の中が真っ暗で奥に進むとケーキにロウソクの火が灯っていて家族みんなが誕生日の歌を歌ってくれ、嬉しくて沢山涙が溢れました。すると、ハグをしてくれたり頭を撫でてくれたり、本当に暖かい家族だと思いました。私はホストファミリーが、Gordy 家で幸せだと心の底から思いました。



(10月30日)

朝、Claireと一緒にスクールバスでカーライル高校に登校中、お互いの学校や家族の写真を見せあいながら会話をしました。学校に着き Claire と別れて研修メンバーと合流して、魔女の街セーラム市へ行きました。魔女狩り裁判の話聞いてゾッとしました。少し寒かったが外でピクニックをして楽しかったです。

家に帰ると Jane さんが、私の疲れている顔を見て“I'll I been sleeping in my room”と言ってくれたので、少し寝ました。起きてからは、歩のホストファミリーの家へ行き、ハロウィン用のカボチャに顔を掘りました。

(10月31日・ハロウィン)

研修メンバーと一緒に、『若草物語』が書かれたオーチャードハウスを見学し歴史を学びました。学校に戻ってからは、カフェテリアで学食を食べました。その後は、学校内にあるテレビ局で撮影をしました。他の国からの留学生もいて留学や文化など、普段聞けない貴重な事を聞いて勉強になりました。

家に帰って、ハロウィンの仮装を Claire と選び、私は魔女の仮装にしました。歩と風歌が家に来るまでの間、Claire と一つのイヤホンを二人で使ってアニメを観ながら待ちました。二人で笑ったりお菓子を食べたりして距離が縮まって嬉しかったです。みんなが集まりパーティーをしてから、7人で町内を歩き“Trick or treat”と言ってお菓



子を沢山もらいました。家の仮装などが豪華で街がハロウィンに包まれていました。途中、足がつってしまい歩くことができなくなると、Kathryn と Sophia と Hannah が交代で、おんぶをしてくれて優しい人たちに出会えて嬉しい気持ちになりました。家に着いて、大きな庭で火を囲み暖まりながら話をして楽しかったです。

(11月1日・休日)

歩と風歌のホストファミリーと一緒にコンコード内で買い物をした後、ボーリングをしました。盛り上がっていて笑いが絶えませんでした。

夜は歓迎パーティーに行き、

イカ踊りを踊ったり写真を撮ったり連絡先を交換したりして交流ができ楽しかったです。



(11月2日・休日)

この日も歩と風歌のホストファミリーと一緒にボストンへ行きました。水族館で映画を見終わり外へ出ると、雪が降っていました。美術館は絵よりも家具が多く飾られてありました。

(11月3日・ホストファミリーとお別れ)

お別れするのが本当に嫌で沢山涙が溢れました。その間ずっと Claire は抱きしめてくれていて優しさを感じました。「コンコードに来たら、私の家がエミリの居場所です」

と言ってもらえたときは本当に嬉しくて「絶対にコンコードへ帰ってこよう」と思いました。



この海外研修では友達や暖かい家族に出会い私の視野が広がりました。上手に話せない日本語を一生懸命に話そうとする姿や勉強を頑張っている姿を見ていると刺激的で私も英語をもっと頑張ろうと強く思いました。そして、新しい夢を持つことができました。貴重な体験をできたことに感謝します。ありがとうございました。